

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

様式1

年 月 日

岐阜県知事 様

岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第6弾）支給申請書

次のとおり岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の支給を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 申請者（法人又は個人事業者欄いずれかに記入してください。）

法人	フリガナ														
	法人名														
	フリガナ							フリガナ							
	代表者役職							代表者氏名	印						
	法人番号 (13桁)														
	本店住所	〒 —													
	資本金又は 出資金							円	常時雇用する 従業員数	人					
	担当者(※1) 所属部署							フリガナ							
							担当者氏名								
連絡先	TEL/携帯番号 — —														
個人事業者	フリガナ														
	氏名							生年月日 (西暦)	年 月 日生						
	自宅住所 (※2)	〒 —													
連絡先(※1) TEL/携帯番号							常時雇用する 従業員数	人							

※1) 本申請に関して問合せ対応できる方をご記入ください。

※2) 本人確認書類と同じ住所を記入ください。

2 協力金申請有無

	第4弾	第5弾
協力金 申請有無	有・無	有・無

※事務局記入欄①			
第4弾番号		店	支・不
第5弾番号		店	支・不

3 協力金支給申請店舗数及び支給申請総額

(協力金支給申請する店舗数及び合計額を記入してください。)

計算方式	店舗数	支給申請額
売上高方式 (中小企業向け)	店	, 0 0 0 円
売上高減少額方式 (大企業等向け)	店	, 0 0 0 円
合 計	店	, 0 0 0 円

※事務局記入欄②	
支給対象 店舗数	店
交付決定額	, 0 0 0 円

4 店舗ごとの支給申請額（前頁 3 協力金支給申請店舗数及び支給申請総額の内訳）

店舗ごとに【別紙：店舗ごとの協力金支給申請額計算書】を作成し、店舗名及び支給申請額を記入してください。また、3に記入した合計と本表の合計額（総額）とを合わせてください。

No.	店舗名（屋号）	計算方式 いずれかに○	協力日数	店舗ごとの支給申請額計
1		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
2		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
3		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
4		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
5		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
6		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
7		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
8		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
9		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
10		売上高 ・ 売上高減少額	14日	,000円
小計 (上記1～10の計)				,000円

※10店舗以上の事業者の方は、本様式を適宜コピーの上作成し、提出してください。

5 振込先 (第4弾及び第5弾を申請された方で振込先に変更ない場合は、記入・貼付を省略できます。)

振込先の変更	1. 変更なし	2. 変更あり
--------	---------	---------



振込先に変更ある場合は下記に記入し、写しを貼付してください。

金融機関名	銀行・金庫・組合・農協・漁協					
支店名	本店・支店・出張所・本所・支所 ※ゆうちょ銀行の場合は3桁の店番を記載					
預金種類 (該当に○)	1 普通	2 当座	3 納税準備	4 貯蓄		
口座番号						
(フリガナ) 口座名義人	-----					

※口座番号が6桁以下の場合、始めに「0」を記入してください。

※必ず申請者名義の口座を指定してください (申請者が法人の場合は当該法人、個人事業者の場合は当該個人の口座に限ります。)。また、通帳等に記載のとおり正確に記入してください。

下に**通帳の写し (表紙をめくった見開きページ全体)**を貼り付けてください。

注：等倍でコピーを貼ってください。
(写真不可。折曲禁止)

注：等倍でコピーを貼ってください。
(写真不可。折曲禁止)

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

営業時間短縮等を実施した店舗

様式2

本表は、1店舗につき1枚作成してください。複数店舗を有する場合は、必要店舗分をコピーして作成してください。

申請事業者名：

店 舗 名 (屋 号)			
店舗の所在地		〒 市・町・村	番地 号
営業時間及び酒類の提供等	時間短縮等要請前の営業時間及び酒類の提供有無 (※1) ◇新規開店店舗 (1年未満) の場合は開店日	要請以前の営業時間 AM・PM 時 分 ~ AM・PM 時 分 酒類の提供の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	◇新規開店店舗 (1年未満) の場合、開店日：	年 月 日	
	6月21日~7月4日 の 時短期間・営業時間、酒類の提供時間 (※2)	時短期間 月 日 ~ 月 日 (日間) 営業時間 AM・PM 時 分 ~ AM・PM 時 分 (うち酒類の提供時間 AM・PM 時 分 ~ AM・PM 時 分)	<input type="checkbox"/> 時短 <input type="checkbox"/> 休業
7月5日以降 の通常営業時間 (※3)	営業時間 AM・PM 時 分 ~ AM・PM 時 分 (現在休業中。再開予定日 月 日)		

- ※1 店舗ごとに時短要請前の通常の営業時間帯を記入してください。また、それを証明する資料を添付してください。
開店後1年経過していない店舗にあつては、当該店舗の開店日も記入して下さい。
- ※2 店舗ごとに短縮等期間中の営業時間帯 (酒類の提供時間) を記入してください (定休日は記載不要)。
- ※3 現在も休業している場合は、再開後に予定している営業時間を記載の上、右に再開予定日 (現在休業中。再開予定日) を記入してください。

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

様式3 (1枚目)

店舗名

※様式2の店舗名と記載を合わせてください。

注意：この用紙にとれないように資料・写真等をのり付けして添付してください。

貼り切れない場合は必要に応じコピーして作成してください。

複数店舗を有する場合は、店舗ごとそれぞれ作成してください。

1. 外景写真 (屋号等わかるもの)

しっかりのり付けしてください。

(A4プリントの場合は、そのまま本紙とともに
右上にホッチキス止めしてください。)

2. 内景写真 (感染対策がされていること※が把握できる
ように内部全体を撮影したもの)

※主に、アクリル板設置、席間の距離確保、消毒液設置、マスク着用
を促す告知等)

しっかりのり付けしてください。

(A4プリントの場合は、そのまま本紙とともに
右上にホッチキス止めしてください。)

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

様式3 (2枚目)

店舗名

※様式2の店舗名と記載を合わせてください。

注意：この用紙にとれない様に写真等をのり付けして添付してください。

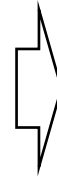
貼り切れない場合は必要に応じコピーして作成してください。

複数店舗を有する場合は、店舗ごとそれぞれ作成してください。

3. 営業時間短縮前（通常営業時間が分かる写真等）

しっかりのり付けしてください。

(A4プリントの場合は、そのまま本紙とともに
右上にホッチキス止めしてください。)



4. 営業時間短縮後（店内外への告知が分かる写真等）、
酒類の提供を11:00から20:00までとしたことを証明するもの

しっかりのり付けしてください。

(A4プリントの場合は、そのまま本紙とともに
右上にホッチキス止めしてください。)

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

様式3 (3枚目)

店舗名

※様式2の店舗名と記載を合わせてください。

注意：この用紙にとれない様に帳簿等の写しを添付してください。

貼り切れない場合は必要に応じコピーして作成してください。

複数店舗を有する場合は、店舗ごとそれぞれ作成してください。

5. 確定申告書類（I）各写しを、この様式と一緒にとじて提出してください。

パターンA

<法人（最新の事業年度分）>

- ・法人税確定申告書別表一の写し、法人事業概況説明書（1枚目・2枚目）の写し（税務署の收受印又は税理士の証明印があるもの）

<個人事業者（令和2年分）>

- ・所得税確定申告書B（第一表）の写し（税務署の收受印又は税理士の証明印があるもの）（直近3カ月の売上高明細及び経費支出を含む経理帳簿の写し）

■新規開店（特例）

- ・法人設立届出書又は個人事業の開業・廃業等の届出書の写し（税務署の收受印、受付番号があるもの）
- ・開店日から時短協力開始日前日までの売上高明細及び経費支出を含む経理帳簿の写し

■罹災（特例）

- ・罹災証明書の写し

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分)

様式3 (4枚目)

店舗名

※様式2の店舗名と記載を合わせてください。

注意：この用紙にとれない様に帳簿等の写しを添付してください。

貼り切れない場合は必要に応じコピーして作成してください。

複数店舗を有する場合は、店舗ごとそれぞれ作成してください。

6. 確定申告書類(Ⅱ)各写し、各該当年の6~7月の経理帳簿の写し、直近の消費税確定申告書の写しを、この様式と一緒にとじて提出してください。(本紙とともに右上ホッチキス止めしてください。)

パターンB

<法人(前年度又は前々年度分)>

- ・法人税確定申告書別表一の写し、法人事業概況説明書(1枚目・2枚目)の写し(税務署の收受印又は税理士の証明印があるもの)

<個人事業者(令和元年又は令和2年分)>

- ・所得税確定申告書B(第一表)の写し(税務署の收受印又は税理士の証明印があるもの)
- ・青色申告決算書又は収支内訳書(いずれも1枚目・2枚目)の写し

<法人・個人事業者共通>

- ・令和元年又は令和2年(6~7月)の飲食業売上高明細及び経費支出を含む経理帳簿の写し
※確定申告書類と提出する年又は年度を必ず一致させてください。
- ・直近の消費税及び地方消費税確定申告書類(第一表・第二表)の写し(※申告対象事業者の方のみ)

パターンC

- ・令和3年の6~7月の飲食業売上高明細及び経費支出を含む経理帳簿の写し(売上高減少額方式を採用した店舗のみ)

感染拡大予防等について

店舗名

※様式2の店舗名と記載を合わせてください。

注意：この用紙にとれない様に写真等をのり付けして添付してください。
貼り切れない場合は必要に応じコピーして作成してください。
複数店舗を有する場合は、店舗ごとそれぞれ作成してください。

7. 感染拡大予防に向けた各種ガイドライン等に基づく感染防止対策の実施状況

※次の全てにチェックが無い場合は支給されません。

- 各業種別ガイドラインに基づく感染防止対策を実施しています。
- コロナ社会を生き抜く行動指針を遵守しています。
- 「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」を取得し、掲示しています。

8. 「新型コロナ対策実施店舗向けステッカー」を取得し、掲示していることを証明するもの（店頭・店内にステッカーを掲示している写真等）

しっかりのり付けしてください。

(A4プリントの場合は、そのまま本紙とともに
ホッチキス止めしてください。)

9. 感染防止対策マニュアルの提出

(1) 当該店舗は、接待を伴う飲食店
(キャバクラ・ホストクラブ等)・カラオケ店・
ライブハウスの店舗ですか？

- はい (右欄も回答をお願いします。)
- いいえ (右欄の回答は必要ありません。)

(2) その店舗は感染防止対策マニ
ュアルを提出していますか？

- はい
- 今回提出します。

第6弾 (R3年6月21日~R3年7月4日分) 分

様式4

岐阜県知事 様

誓約書

岐阜県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金(第6弾)の交付申請に当たり、次のとおり誓約します。

1. 申請書様式2に記載の各店舗において、該当する営業時間短縮要請の全ての期間に営業時間短縮等の取組みを実施しました。
2. 各業種別ガイドラインの規定、コロナ社会を生き抜く行動指針の内容を確認・遵守し、感染防止対策を実施しています。また「新型コロナウイルス対策実施店舗向けステッカー」を取得し、店頭等に掲示しています。
3. 申請受付要項の内容を確認しており、申請書及び添付資料に記載した内容・情報・資料に偽りはありません。また、業種に係る営業に必要な許可等を全て有しており、それを証明するものを添付しています。
4. 売上高等を証明する証拠書類については、申請日から7年間保存します。
5. 協力金(第6弾)の交付後に申請内容に虚偽等が判明した場合は、協力金を返還するとともに、加算金の支払に応じます。また、事業者名、店舗名等の情報が公表されることに同意します。
6. 岐阜県から申請内容及び審査に関する調査・報告・是正のための依頼・措置等の求めがあった場合は、これに応じます。
7. 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、岐阜県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に規定する暴力団員又は同条第3号に規定する暴力団員等に該当せず、かつ、将来にわたっても該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び暴力団員等が、申請事業者の経営に事実上参画していません。
8. 申請書類に記載された情報は、必要に応じて行政機関(税務当局、警察署、保健所等)に提供することに同意します。

【署名欄】 署名年月日 年 月 日

所在地(個人事業主の場合は自宅住所)

申請事業者名

代表者役職・氏名

印